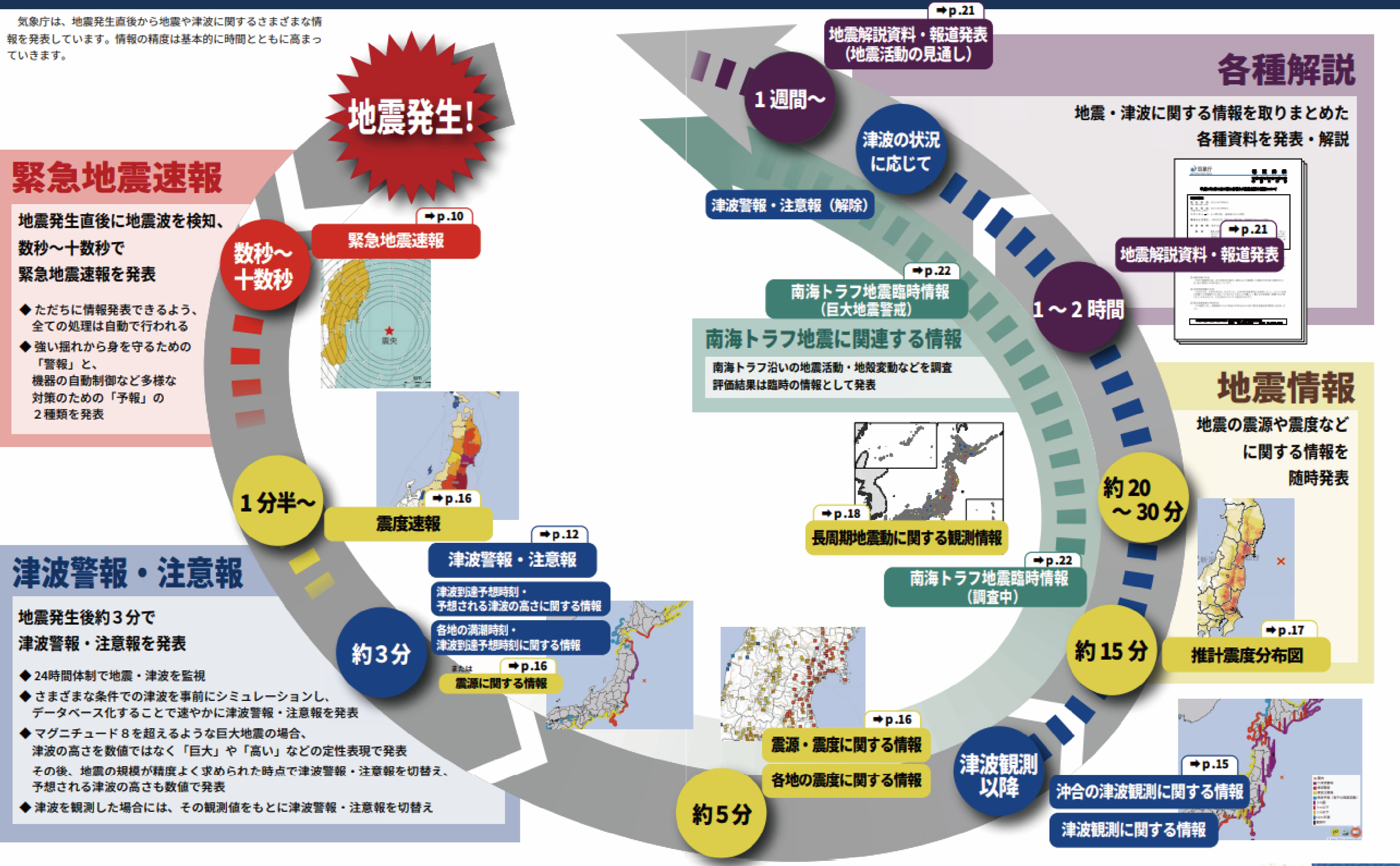


私たちに身近な緊急地震速報

情報発表のタイミング

気象庁は、地震発生直後から地震や津波に関するさまざまな情報を発表しています。情報の精度は基本的に時間とともに高まっています。



ページの詳細や津波警報・注意報、地震情報、各種解説については以下のパンフレットをご覧ください。 jishintsunami.jp/pdf/jma.go.jp



最近のトピックス

「長周期地震動」について

震源地から離れていても、高層ビル等で大きく揺れることがあります。これを「長周期地震動」といいます。

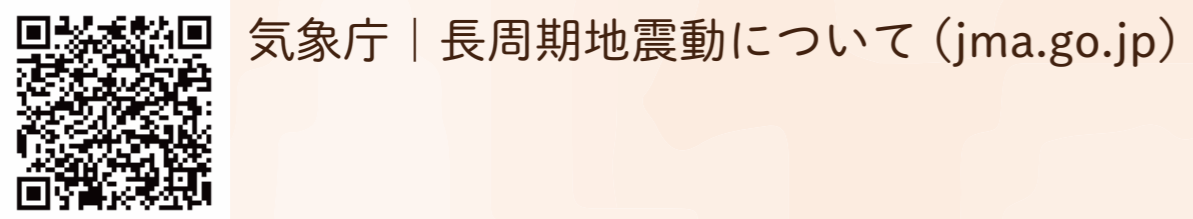
令和5年2月からは、緊急地震速報（警報）の発表基準に長周期地震動階級3以上の予測も追加されます。

また、長周期地震動に関する観測情報は、地震発生から20～30分程度で発表されていたのが、10分程度に短縮されるので、より早く情報が発表されます。

震度と同じようにテレビや受信端末、配信業者によるアプリ、気象庁ホームページでも確認できます。

特に高層階では被害が発生する可能性もありますので、緊急地震速報を見聞きしたら、慌てずにこれまでどおり、身を守る行動をとってください

発表条件	震度5弱以上を予想した場合+ (または) 長周期地震動階級3以上を予想した場合
対象地域	震度4以上を予想した地域+ (または) 長周期地震動階級3以上を予想した地域



建物には揺れやすい「固有周期」があります。固有周期と一致する周期で揺さぶられると「共振」現象が発生して、建物の揺れが増大します。高層ビルなど高い建物は共振しやすく、長時間にわたって大きく揺れることになります。

長周期地震動階級

<h4>階級1</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。 ●ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。 	<h4>階級2</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●室内で大きな揺れを感じ、物につかまらなると感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 ●キャスター付きの家具類等がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。
<h4>階級3</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●立っていることが困難になる。 ●キャスター付きの家具類等が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<h4>階級4</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。 ●キャスター付きの家具類等が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。